

2024年3月28日
アセットマネジメントOne株式会社

モーニングスター・ファンドアワード 2024 「DIAM 割安日本株ファンド（年1回決算型）」が 優秀ファンド賞を受賞

アセットマネジメントOne株式会社（東京都千代田区、取締役社長 杉原 規之、「以下、AM-One」）は、「モーニングスター・ファンドアワード2024」を受賞しましたことのお知らせします。



Morningstar Awards 2024©. Morningstar, Inc. All Rights Reserved.

※評価基準日：2023年12月末時点

〈受賞ファンド・分類〉

受賞国	部門	賞	ファンド名称
日本	日本株式部門	優秀ファンド	DIAM 割安日本株ファンド（年1回決算型）

※当該評価は、過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

この賞は「これまで長期にわたり投資家の皆さまの資産形成に貢献してきただけでなく、将来に向かって良好なパフォーマンスが期待できると考えられるファンドや運用会社」に贈られるものです。

今回受賞しました「部門別ファンド・アワード」も、過去の相対的なリスク調整後リターンが優れていると共に、今後も長期的に良好なリスク調整後リターンが得られるであろうと、モーニングスターが考えるファンドとして選定されました。

「DIAM割安日本株ファンド（年1回決算型）」の詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。

(<https://www.am-one.co.jp/fund/summary/313336/>)。

AM-Oneは今回の受賞を励みに、運用パフォーマンスを引き続き追求するとともに、質の高い商品・サービスの提供を通じて、持続可能な社会とお客様の未来に貢献する資産運用会社を目指してまいります。

以上

【モーニングスター・ファンドアワードについて】

©2024 Morningstar. All Rights Reserved. ここに含まれる情報は、(1) Morningstar および/またはそのコンテンツ提供者の専有財産であり、(2) 複製または配布は禁止されており、また(3)正確性、完全性及び適時性のいずれも保証するものではなく、また(4) 投資、税務、法務あるいはその他を問わず、いかなる助言を構成するものではありません。ユーザーは、この情報の使用が、適用されるすべての法律、規制、および制限に準拠していることを確認する責任を単独で負います。Morningstar およびそのコンテンツ提供者は、この情報の使用により生じるいかなる損害または損失についても責任を負いません。過去の実績は将来の結果を保証するものではありません。

部門別ファンド・アワードは、モーニングスター・カテゴリ内または同一資産クラスの複数のモーニングスター・カテゴリから成るグループ内で、過去の相対的なリスク調整後リターンが優れており、また今後も長期的に良好なリスク調整後リターンを得られるであろうとモーニングスターが考えているファンドを受賞ファンドとして表彰するものです。受賞ファンドの選定は、定量スコア、モーニングスター・メダリスト・レーティング、アナリストによる定性的なレビューの、いくつかのレイヤーを用いて行われます。

アワードは年1回であることを前提とすると、ファンドの1年間のパフォーマンスを重視することが適切であると考えられるので、受賞ファンドは直近12か月間においてファンドのパフォーマンスが比較対象グループの中央値以上である必要があります。ただし、1年間のリターンがたまたま高く、その他の期間は投資家にとって良い結果をもたらしていないようなファンドを受賞ファンドとして選定することは避ける必要があります。このため、リスク調整後の相対リターンが直近3年、5年の期間も良好でなければなりません。

アワード全体の概要は、以下のURLから入手できます。

<https://go.morningstar.com/Awards>

【投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項】

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について [ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただけます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.85%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.09%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

その他費用・手数料：上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点（2024年3月27日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【アセットマネジメントOneについて】

アセットマネジメントOneは、2016年10月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高(※)は、約65兆円と国内有数の規模を誇ります。AM-Oneがこれまで培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略 等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※運用資産残高は2023年12月末時点。

公式HP <https://www.am-one.co.jp/>

商号等／アセットマネジメントOne株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業